

# フェアトレードとSDGs

## フェアトレードは、すべてのSDGsの達成につながります！

SDGsとは、2015年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。誰もが幸せに暮らし、未来に引き継いでいける社会をつくることを目指す、世界共通の目標です。フェアトレードの取組は、SDGsの**全ての目標に直接的、間接的に関わりがあります**。熊本市は、2019年に国の「SDGs未来都市」に選定されています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### エシカル消費

エシカル(ethical)とは、「倫理的・道徳的」という意味。エシカル消費は、モノを購入するときに、「人」「社会」「環境」にやさしい商品を選ぶことです。フェアトレード活動はエシカル消費にもつながります。

フェアトレードシティである熊本市は、環境活動、地産地消、障がい者支援など**地域コミュニティを支援するフェアな取組**も支援しています。



熊本市は、2011年にアジア初のフェアトレードシティに認定されました。10周年を迎えた2021年には「フェアトレードシティくまもと2021宣言」を行いました。

## フェアトレードシティくまもと2021宣言

### フェアトレードシティ認定から10年、世界に認められるフェアトレード先進都市へ

熊本市のフェアトレードシティ認定から10年が経過し、私たちは、持続可能で、だれ一人取り残されない社会の実現の緊急性を改めて認識し、地域、国内外の幅広い分野の様々なステークホルダーと手を携えながらフェアトレードの理念の普及に努め、足元からの取組をさらに発展させます。そして地球規模の課題にまちぐるみで取り組んでいる都市として、地域からの取組を広く発信し、世界の人々や社会に貢献することを目指します。

- ① 私たちは、フェアトレードの理念に基づいて、**自ら足元から行動し、組織や地域の意識啓発に努めます**
- ② 私たちは、フェアトレードの活動がSDGsの取組を牽引する主要な分野であることを認識し、**SDGsと一体的に取り組めます**
- ③ 私たちは、フェアトレードの活動が地域の様々な活動と密接に関連していることを認識し、**地域内のフェアトレード活動として他分野との連携に努めます**
- ④ 私たちは、日本初・アジア初のフェアトレードシティとして、その理念と我々の活動を広く**国内外に発信することで、世界の人々や社会の变革を促します**

©熊本市のフェアトレードの取組は

熊本市 フェアトレード



〈発行〉熊本市政策局国際課  
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1  
TEL 096-328-2070  
〈協力〉フェアトレードシティくまもと推進委員会



# FAIR TRADE CITY KUMAMOTO

フェアトレードシティくまもと

